

Press Release

2013年8月30日

メドピア株式会社

「外国籍医療スタッフの雇用」について 約8割は、現在外国人スタッフ不在で雇用予定もない

医師約6万人が参加する医師専用サイト「MedPeer」(メドピア、<https://medpeer.jp/>) を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽 (医師)>は、会員医師を対象に「外国籍医療スタッフの雇用」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

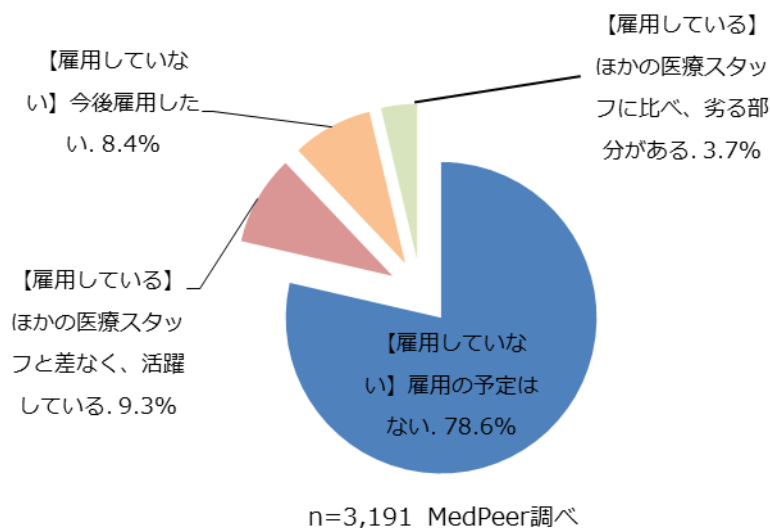
医師専門サイトMedPeer調査結果：「外国籍医療スタッフの雇用」について (総回答：3,191人)

| 順位 | 回答 | 回答数 (人) | 占有率 |
|----|------------------------------|---------|--------|
| 1 | 【雇用していない】雇用の予定はない | 2,508 | 78.6% |
| 2 | 【雇用している】ほかの医療スタッフと差なく、活躍している | 297 | 9.3% |
| 3 | 【雇用していない】今後雇用したい | 267 | 8.4% |
| 4 | 【雇用している】ほかの医療スタッフに比べ、劣る部分がある | 119 | 3.7% |
| - | 合計 | 3,191 | 100.0% |

サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer (メドピア) に登録する医師 (6万人以上) を対象に「**外国籍の医療スタッフを雇用していますか?**」という質問をしたところ、**3,191**件の回答が寄せられた。
- 「雇用していない」と回答したのは全体の87.0%。そのうち9割は「雇用の予定はない」としている。「教育に時間がかかる」「必要性を感じない」「田舎なので」といったコメントがみられた。
- 「雇用している」は13%。そのうち7割程度は「ほかの医療スタッフと差なく、活躍している」と回答した。「むしろ日本人よりよく働く」「ていねいな仕事ぶり」と評価されている。
- 「ほかの医療スタッフに比べ、劣る部分がある」という回答では、言葉や考え方の問題を指摘するコメントがほとんどで、「コミュニケーションがむずかしい」という感想が多かった。

▼総合結果



回答コメント（回答一部を抜粋）

「【雇用していない】雇用の予定はない」 2,508件

- ・やはり医療は特別だと思うので、患者さんに気を遣わせてはいけないと思う。(40代、一般内科)
- ・田舎の診療所です。そもそも外国籍の人がこの辺にはいません。(50代、家庭医療)
- ・言葉の問題も習慣の違いもあり、教育に時間がかかります。そこまで余裕はありません。(30代、一般内科)
- ・年に5、6人は外国人の診察を行いますが、ほとんどは通訳の方と同伴なので問題ありません。(50代、整形外科・スポーツ医学)
- ・あえて外国籍の人間を雇用せずとも求人は足りている。(50代、一般内科)
- ・地域密着型の中小病院のため現時点では必要性を感じない。(40代、整形外科・スポーツ医学)
- ・日本人同士でさえ、伝達ミスによるインシデントが頻発する中、言語の問題がネックになると思います。(50代、皮膚科)
- ・希望があれば特に問題ないと思いますが、現在、希望者がいません。(50代、小児科)
- ・雇用の予定があるのかないのかは経営者ではないのでわかりませんが、今のところ雇用していませんし、予定も聞いていません (50代、整形外科・スポーツ医学)
- ・もしも雇用の依頼があった場合も、語学的にも文化的にもコミュニケーションに困らない方でないと難しいでしょうね。悪気がなくても患者さんを怒らせてしまうケースがありそう。なにせ田舎ですから。(40代、整形外科・スポーツ医学)
- ・言語・文化の問題などもありしっかりと教育システムがない限り雇用は問題があると考えます。(40代、一般外科)
- ・精神科ですので日本語の細かなニュアンスまで理解できないと難しいと思います。(50代、精神科)

「【雇用している】ほかの医療スタッフと差なく、活躍している」 297件

- ・言葉の問題がクリアできれば、国籍はまったく関係ないと思います。(30代、救急医療科)
- ・日本での国家試験をパスしていますので優秀です。一部の日本人スタッフよりもよく働いてくれますし、患者からもし

たわれています。(60代、神経内科)

- ・南米人の患者が多いのでポルトガル語・スペイン語通訳が2名いる。(40代、産婦人科)
- ・中国人ナースが各病棟にいます。日本語も普通に話せて活躍しています。(30代、消化器内科)
- ・中国の看護師の資格を持っており、日本で研修して日本の准看護師の資格を得た看護師を雇っており、勉強熱心でしっかりと働いてくれます。(50代、一般内科)
- ・インドネシアの方を雇用しています。資格も国内で取得し、日本人より丁寧な仕事ぶりとして評価しています。(50代、放射線科)
- ・日系2世のブラジル人を3名雇用しているが、ブラジル人やペルー人の通訳に役立つし、日本人よりよく働くから、感謝している。(60代、一般内科)
- ・ベトナムや中国から来ていますが、よく頑張ってくれています。(30代、眼科)

「【雇用していない】今後雇用したい」 267件

- ・南米出身の患者さんが多いので時々ポルトガル語が話せる職員がいたらいいなと思ってます。(50代、整形外科・スポーツ医学)
- ・国籍にはこだわっていませんので、優秀な人材がいれば雇用したいと思います。(40代、健診・予防医学)
- ・人にもよりますが、患者さんに優しい人であれば、院内の活性化にもなるような気がするので、雇用してみたいと思います。(50代、一般内科)
- ・国籍等問わず結局のところ個人の資質、能力、人間性の問題が大きいので門戸は広く開放し優秀な人材を求めてゆくつもりです。(40代、一般内科)
- ・外国語対応のできるスタッフを雇用してほしい(3か国語ほど対応できる)(40代、救急医療科)
- ・今すぐには雇用の予定はありません。米国留学中に、優秀なフィリピン、タイ、ベトナム、中国の医療スタッフと一緒に働いた経験があるので、機会があれば、これらの外国出身のスタッフを雇用するつもりです。(70代、一般内科)
- ・中国語がわかる人がいると助かると思う時が最近増えてきました。(40代、一般内科)
- ・現在英語のできる看護師がいないので、英語(と日本語)のできる方に来てもらいたいです。(40代、一般内科)
- ・モンゴルからの看護学生を付属の看護学校で教えています。無事、看護師国家試験を通れば、採用予定です。(50代、循環器内科)

「【雇用している】ほかの医療スタッフに比べ、劣る部分がある」 119件

- ・中国人看護師がいますが、やはりコミュニケーションは少し劣ります。(40代、一般内科)
- ・フィリピン人を雇っていますが、やはり日本語がうまく理解されず作業が支障をきたします。(50代、一般内科)
- ・言葉や文化の面でトラブルはあるがやむをえないと考えている。(50代、整形外科・スポーツ医学)
- ・考え方の違いと言葉の問題があり、仕事ができるようになるまでには、少し時間がかかっているようです。(50代、一般内科)
- ・モンゴルから留学の看護学生が、日本語習得と看護勉強をしているが、まだまだ。(60代、リハビリテーション科)
- ・看護助手に外国人スタッフがいます。ほんの少しですが、患者さんとのコミュニケーションで難しいときがあります。(50代、心療内科)

※調査方法

□期間：

2013年7月31日（水）～ 2013年8月6日（火）

□有効回答：

3,191人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。

調査フォーム（設問文 抜粋）

医療現場における深刻な人員不足を解消するため、現在、中国国籍の医療スタッフの雇用増加がニュースとなっています。

皆さまの病院では、外国人の医療スタッフを雇用していますか。

雇用している場合は外国人スタッフの勤務態度を、雇用していない場合は今後の雇用のご予定を以下の選択肢よりご選択いただき、コメント欄に理由をご記入ください。

- 1.【雇用している】ほかの医療スタッフと差なく、活躍している
- 2.【雇用している】ほかの医療スタッフに比べ、劣る部分がある
- 3.【雇用していない】今後雇用したい
- 4.【雇用していない】雇用の予定はない

【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社 管理部 TEL：03-6805-0345 / e-Mail：info@medpeer.co.jp

【記事掲載に際してのお願い】

- ・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
- ・web 上での引用に際しましては、<https://medpeer.jp> へのリンクをお願い致します。

■ MedPeer（メドピア）とは - 2013年7月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです（URL: <https://medpeer.jp/>）。会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、「臨床の決め手がみつかるサイト」として、多くの医師に利用されています。現在の会員は6万人以上で、日本の医師の約4人に1人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約1,700の医療用医薬品に対して、25万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上